

世代・属性越えてつながる

山梨市重層ニュース

号外



〇〇の人たちのため
だけじゃなくて良
いんですね。

あの活動とコ
ラボできたら
面白いかも…

地域づくりの 担い手たちが 手を繋いだ

ここから何が始まるのか!?

チーム結成

世代・属性・困りごとに
地域のチカラで

コ・エール



地域づくりの担い手同士が出 会った始まりの年

山梨市が令和6年度から始めた重層的支援体制整備事業において、地域づくり事業に携わる担当者たちが初めて顔を合わせて、互いの取り組みを共有しました。

これまでの福祉分野の地域づくり活動は、こども、高齢者、障害者、生活困窮者など、それぞれの制度に基づいた活動であったため、国の補助金を活用する都合上、対象者を制限する必要がありました。それが、重層的支援体制整備事業を始めることにより、これまで分野ごとに交付されていた国の

補助金を、分野を越えて活用できるメリットがあります。

分野ごとに活動することの良さを大切にしつつも、新たな可能性やつながりを創り出していくため、まずは出会い、つながる「第一回地域づくりミートイング」を開催しました。

互いの活動を知り、課題を共有することにより、誰にとっても、山梨市が居心地の良い居場所となるよう、「困らないまち山梨市」を目指し、活動していくことを確認しました。

夢を語る、夢だけで終わらせない



山梨市には沢山の施設があつて専門家もいる。ただ、つなぐ人、車のシャフトになる人がいないのかもしれない。山梨市のつなげる大使を増やしていこう！

便利にすることと、人とのつながりは異なるもの。〇×を取り入れつつも、サービスすべてを提供するのではなく、人も感じられる取り組みが大事。本質を忘れないことが大切。

「つながり」とは何だろう、本質的なつながりは、「愛」なのか…。

初回から熱く語り合いました。夢だけで終わらせない活動へ。

ここから始めます。